

三和酒類株式会社×東京藝術大学プロジェクト2024 展覧会

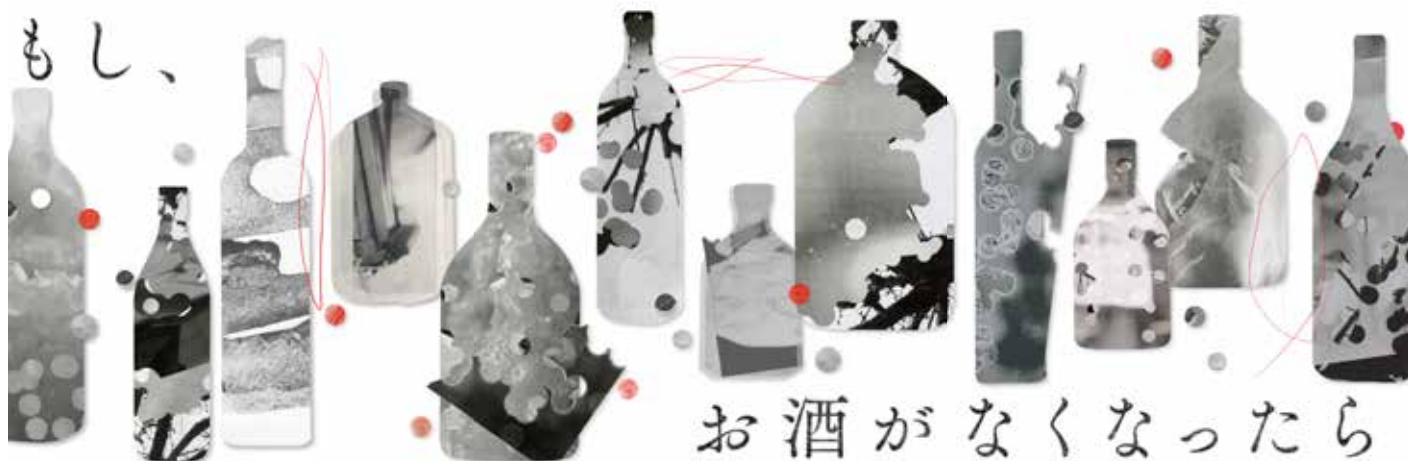
# if もし、お酒がなくなったら

## 開催のご案内

このたび、東京藝術大学では、2024年10月30日(水)、31日(木)の2日間、東京藝術大学上野キャンパス大学会館2階展示室にて、三和酒類株式会社×東京藝術大学プロジェクト2024展覧会【if もし、お酒がなくなったら】を開催いたします。

研究のテーマは、もしお酒がなくなったら。未来にお酒が無くなったらと仮定した場合に、何が生まれるのでしょうか。お酒の代わりはあるのでしょうか。コミュニケーションの場はどうなるのでしょうか。お酒が私たちの生活やこの世界にもたらすもの。もたらしてきたものは何なのか。お酒の存在意義や価値を、学生の視点で捉えます。

紅葉が美しいこの季節、是非展覧会【if もし、お酒がなくなったら】へお気軽にお立ち寄りください。



## 【開催概要】

- 【名称】 if もし、お酒がなくなったら  
【会期】 2024年10月30日(水), 31日(木) 11:00~19:30  
【会場】 東京藝術大学(上野キャンパス) 大学会館2階 展示室  
【入場】 入場無料  
【主催】 東京藝術大学美術学部デザイン科 三和酒類株式会社  
【アクセス】 <https://www.geidai.ac.jp/access/ueno>

※ 30日(水) 15:30から公開講評会、17:00からトークイベントを予定しております。どなたでも無料でご鑑賞いただけます。

※ 入り口のバーカウンターにて1種類のお酒を選べます。お酒を試飲しながら作品をご鑑賞頂けます。年齢確認の出来るものをご用意ください。お酒を飲めない方、飲まない方はノンアルコール飲料をご用意しております。

**本展覧会では下記の2つのプログラムをご用意しています。どなたでも無料でご鑑賞いただけます。**

**① 《公開講評会》 10月30日 (水) 15:30 -16:40 予定 出展作品 (5作品)**

5月の試飲会で出題されたひとつ目の課題「こんなところでお酒を飲んだら」、7月に九州・宇佐市三和酒類本社工場見学、ワークショップ、そして本展覧会のテーマとなる最終課題「もしお酒がなくなったら」。3度の検討会、中間発表を経て、いよいよ4グループ5つの作品がここに集まりそれぞれの思いを発表します。 ※どなたでもご参加頂けます。

**Aグループ 「Drunk Driver(仮)」**

資延 美葵 / 藤本 楓 / 田口 椋也 藤本 誠二(三和酒類)



もし、機械が酔ったらどうなると思いますか?人は酔うと意味のないことを言ったり、脈絡の無い話をしたり、感情的になったり、寝てしまったりします。そのような「酔っ払いの行動」は機械には縁遠いことでしょうか。もし、機械が酔ったらどうなるのでしょうか。A班はそんな「機械が酔う」シーンを設定した作品を制作します。

**Bグループ 「あてもなく」**

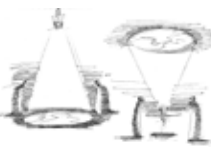
西本 藍子 / 白井 久瑠見 / 李建 / リョウラン 伊良波 和之(三和酒類)



ある日、街で自転車に乗りながらビールを飲んでいるおじいさんを見かけた時、飲酒にふさわしい場所は、飲んでいる時の気持ちのように、自分の本能に従って自由に探すべきだと気づきました。もしこの世界に酒がなくなったら、私たちは無目的な体験を得ることがなかったかもしれません。目の前に広がる「生活」には、様々な建物が私たちを閉じ込めているように感じます。しかし、空を見上げると、広大な空が広がり、雲も自由に漂っています。

**Cグループ 「融解の時間(仮)」**

坂田 真紀 / オウセイイ / 白川 桃太郎 小野 陽介(三和酒類)



誰かとお酒を飲みながら徐々に心を開き、相手との距離が少しずつ解けていく瞬間を表現した作品です。お酒を共にする時間には、他の飲み物では生まれない特別な演出と意味があります。氷がグラスの中でゆっくりと溶けるように、私たちの関係もまた、時間の経過とともに融解していきます。この作品は、お酒を通じて人との関係が少しずつ解けていくその「待つ」時間を視覚化し鑑賞者に体感させるものです。

**Dグループ 「天動的回転アニメーション(仮)」**

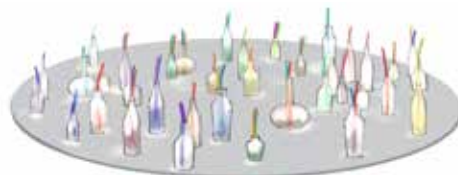
リセク / 石坂 莉帆 / 鍋梨 世知 フレッチャー 英美(三和酒類)



「もしお酒がなくなったら」は、この世界に存在しています。だからこそお酒の面白さや不思議さ、楽しさに焦点を当てて、今回の制作に取り組みました。昔はお酒がない時代もありましたが、人々はそれでも楽しく暮らしていました。その時人々はどんな世界を見ていたのだろうか。回転アニメーションを通じて新たな世界を発見します。

**参加型作品 「もし、お酒が〇〇だったら」**

もしお酒がなくなったら、お酒の入っていた瓶は空っぽになるでしょう。ある人は、野の花をつんでそこに入れました。ある人は手紙を書いて瓶に入れ、海に流しました。またある人は、瓶を空にかざし星をつかまえました。あなただったら、お酒の代わりに何を入れますか?あなたにとってお酒とは何でしょうか。あなただけのお酒を言葉に変えて、瓶に入れてください。



**② 《トークイベント : if もし、お酒がなくなったら》 10月30日 (水) 17:00 予定**

「お酒は飲まないんで」「飲み会はノンアルで」「飲むなら宅飲みかな」。今、学生にお酒について聞いてみると、これまでの「まあ、呑もうよ」から始まる交流の時代とは明らかに違ってきていると感じます。今の若者はどのようにお酒と付き合い、どのようにコミュニケーションをとるのでしょうか。トークイベントには東京藝術大学デザイン科卒業の荒川慎一氏が登場。《if もし、お酒がなくなったら》をテーマに、学生を交えて話し合います。

トークイベントゲスト

荒川 慎一



2000年、東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。2002年、東京芸術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程修了。THE STUDIO TOKYO JAPAN, ASYL DESIGNを経て、2007年独立。同年より「D-KNOTS」を主宰。「欲しい未来は自分でつくる」をテーマに、写真とデザインを通して未来を考える日々。2022年より京都芸術大学通信教育部グラフィックデザインコース主任。

[ if もし、お酒がなくなったら : Press Release ]

## アクセス・お問い合わせ

【アクセスマップ】 <https://www.geidai.ac.jp/access/ueno>



### ■東京藝術大学学内案内図 ⑱ 大学会館



【最寄り駅】 JR: 上野駅 (公園口) ・ 鶯谷駅 下車徒歩10分  
地下鉄: 銀座線・日比谷線上野駅 下車徒歩15分  
千代田線・根津駅 下車 徒歩約10分  
京成電鉄: 京成上野駅 下車徒歩15分

### 【本件に関するお問い合わせ】

東京藝術大学 美術学部 デザイン科

TEL 050-5525-2206 (助教 垂見幸哉)

E-mail [tarumi.koya@fa.geidai.ac.jp](mailto:tarumi.koya@fa.geidai.ac.jp)

InstagramURL [https://www.instagram.com/geide.sanwa?igsh=bHh0dWhl-NmRxeGQ0&utm\\_source=qr](https://www.instagram.com/geide.sanwa?igsh=bHh0dWhl-NmRxeGQ0&utm_source=qr)

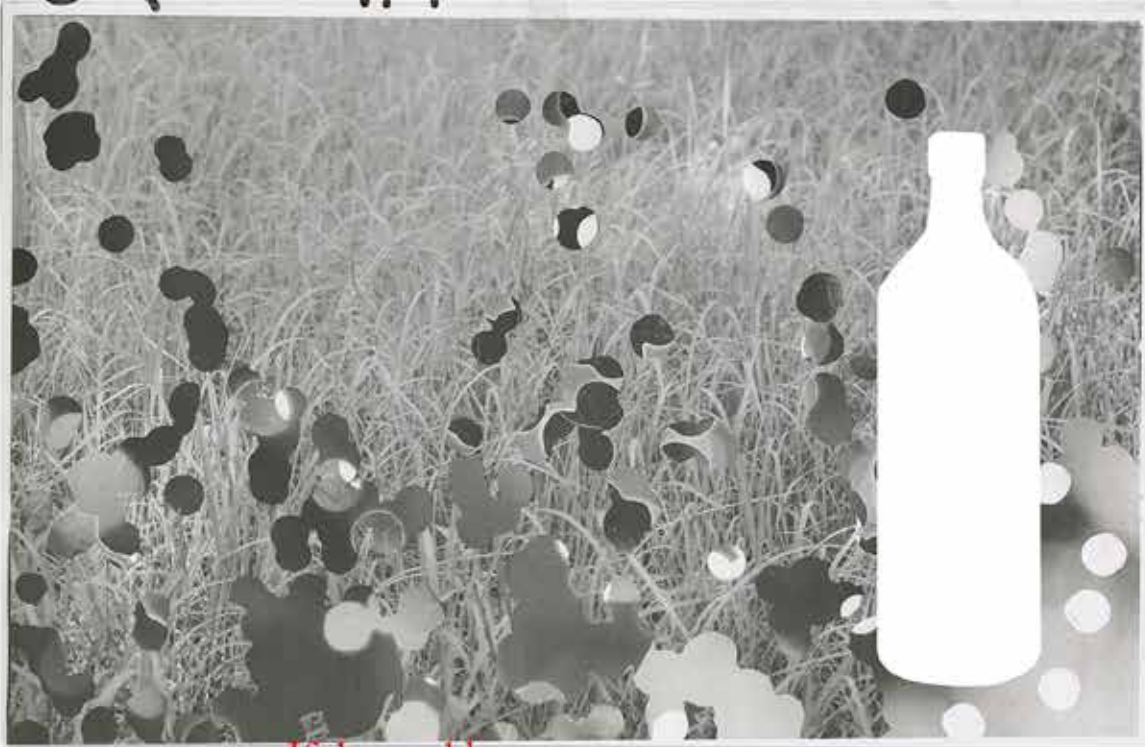




[ if もし、お酒がなくなったら : Press Release ]

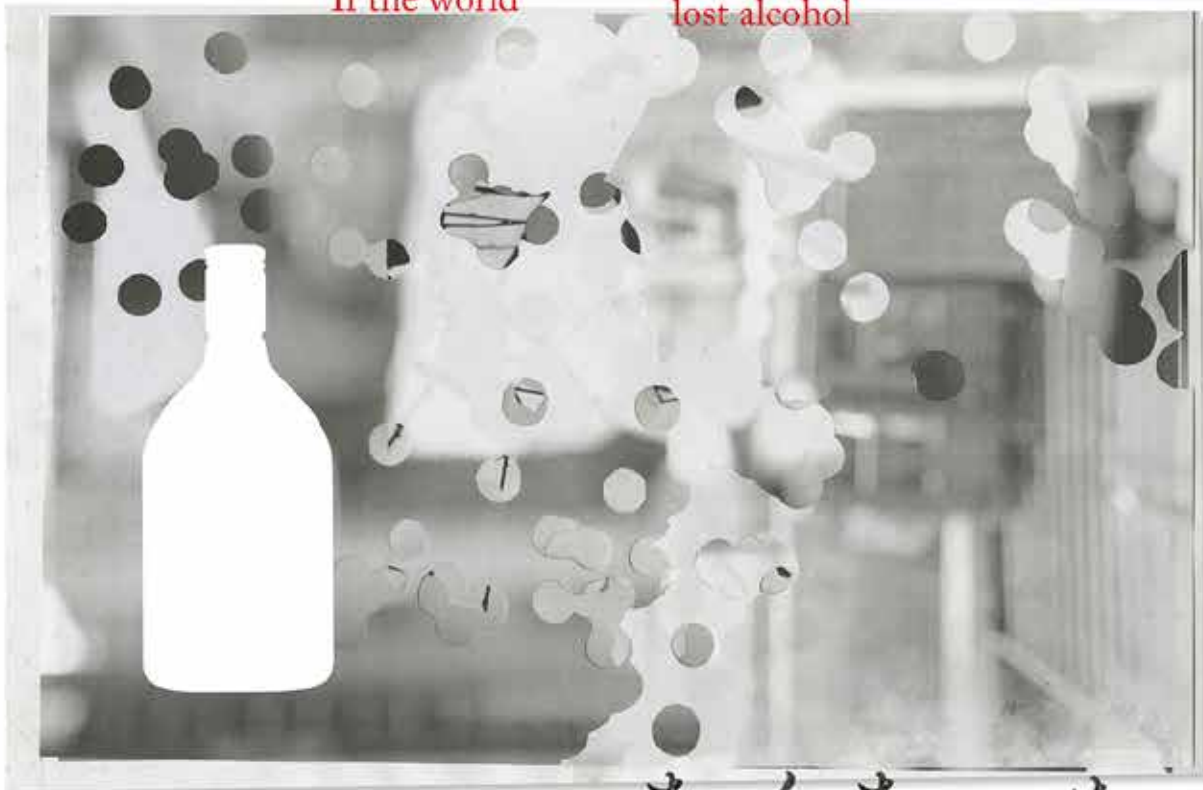
アクセス・お問い合わせ

もし、お酒が



If the world

lost alcohol



なくなったら

2024年10月30日(水), 31日(木)  
東京藝術大学大学会館 2階展示室

【時間】 11:00～19:00

【入場】 入場無料

【主催】 東京藝術大学芸術学部デザイン科、三和酒類株式会社

【会場】 東京藝術大学（上野キャンパス）大学会館 2階展示室

30日の15:30から公開講座、17:00からアストによるトークショーがあります

